

大泉第六小学校における児童との意見交換会 令和5年11月17日実施

	質問・要望(要旨)	回答(要旨)
1	教育委員会はどのような仕事をしているのですか？	<p>「教育委員会」には2つ意味があります。まずひとつが、教育長と教育委員の5人が集まって会議を開きます。その会議の名前が教育委員会といいます。今日も午前中に、大泉第六小学校の図書室を借りて、教育委員会の会議をしました。一方、みなさんが思っているのは、もう1つの意味だと思います。これは教育委員会の中にたくさんの人が働いていて、子供や保育などについての仕事をしています。これは教育委員会事務局といいます。</p> <p>教育委員会は練馬区役所が行う仕事のうち、教育と子供に関する仕事を行っています。例えば、この学校の体育館についているエアコンつける仕事です。一方では、みなさんの使う教科書を選ぶ仕事もあり、それから先生方の研修や、みなさんの入学または転学のこと、来年中学校に進学する人は、例えば学校選択制を活用して選んで中学校へ行く人もいるかもしれません。そういう入学や転学をすることも仕事ですし、みなさんの教室の机や椅子やタブレットパソコンを用意するのも教育委員会の仕事です。給食をみなさんにおいしく食べてもらうのも、教育委員会の仕事です。</p> <p>また、練馬区の子供たちがよりよい教育を受けるために話し合いをして、方針を決めたり、それを実行するのがこの教育委員会の5人のグループの仕事です。教育委員会事務局の中には、この5人のほかにたくさんの人が仕事をしています。</p> <p>今から11年前、みなさんが生まれたばかりの頃、平成24年度に教育委員会の仕事を見直して、小中学校だけでなく、生まれてから18歳までの子供全体に関する仕事になりました。みなさんも、ねりっこクラブ、学童クラブや保育園に通った人もいるかもしれませんし、幼稚園に行かれた人もいるかもしれません。これも教育委員会の仕事です。</p>
2	教育委員会では、学校ごとに担当の人がいるのですか？	<p>職員は担当する仕事について、課や係をグループとして、施設・整備の担当、学校の備品や教材を購入して配付する担当、みなさんの困ったことや悩みの相談を受けるカウンセラーなどが、小中学校別や学年別などに担当しています。</p> <p>一例を挙げると、教育委員会事務局の中に指導主事という立場の職員がいます。9人いて、指導主事ごとに練馬区立の幼稚園、小学校、中学校、小中一貫教育校の合計100校園の担当を決めています。</p> <p>指導主事とは、もともと先生をしていた人たちです。指導主事は、学期に1回ぐらいの頻度で担当校を訪問して、学校の相談に乗ったり、アドバイスをしたりしています。例えば、研究授業を見てよいところや改善すべきところを指摘したり、次年度の年間予定について一緒に考えたり、子供や保護者の要望に適切に応えるにはどうしたらよいか検討したりするなどです。このように、教育委員会も学校と一緒にあって、学校がよりよくなるように努めています。</p> <p>大泉第六小学校の担当の指導主事ももちろんいます。指導主事という名札をつけて、校内を歩いているのを見たことがある人もいないでしょうか。今度見かけたら、ぜひ声をかけてみてください。</p>

	質問・要望(要旨)	回答(要旨)
3	教育委員会として働くためにはどのような勉強をすればよいですか？また、必要な資格はありますか？	<p>「必要な資格」というのはなかなか難しいご質問です。なぜなら、特定の資格や特定の経歴で選ばれるものではないからです。</p> <p>教育長は、教育行政をよく知っている人の中から区長が区議会の同意を得て任命されます。教育委員は教育、学術および文化についてよく知っている人の中から、区長が区議会の同意を得て任命されます。</p> <p>このように区長が区議会の同意を得て任命するので、「こうしたらなれます」というお答えはできませんが、大泉第六小学校のみなさんがこれから大人になり、社会に出ていく中で教育に関わる仕事を選ぶことや、地域や学校での様々な活動に積極的に取り組むことで教育委員になることがあるかもしれません。そういった仕事や活動には、日々のあらゆる科目の勉強が役に立つと思いますので、学習に励んでください。</p>
4	教育委員として働こうと思った理由を教えてください。	<p>※教育委員それぞれが回答</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育は未来をつくとよく言われます。もちろんいろいろな仕事がありますが、やはりその中でも教育はすごく大事です。そういったことに携われるのはいいなと思い、教育委員をさせていただいています。</li> <li>・保護者として18年間の関わりの中で、疑問に思ったこと、要望したいことを保護者代表として発言することで、地域や学校で子供たちが健やかに成長していけるように少しでも力になればいいなと思い、教育委員をしようと思いました。</li> <li>・人生のうち3分の2ぐらい教育関係の仕事をしていました。私は、教育委員になりませんかと声をかけていただいたときに自分の経験を生かせる力がもしあれば、お世話になった恩返しができる形になってできればいいなと思い、教育委員の仕事を引き受けました。みなさんも、この中からいつか教育委員になる人が出てきたらいいですね。一生懸命、子供たちの未来を考えて仕事をしてください。</li> <li>・教育委員という仕事は、私としてはやはり練馬で育つみなさんが豊かに伸び伸びと成長してもらいたい、少しでも役に立てるなと思っています。</li> </ul>
5	移動教室の場所は、どのように決めていますか？	<p>練馬区立の小中学校では、小学校5・6年生で移動教室、中学校1年生で夏休みのイングリッシュキャンプ、それから2年生でスキーの移動教室があり、これを全て少年自然の家で行っています。中学校2年のスキー移動教室はスキー場のあるベルデ武石と軽井沢で行い、ほかの移動教室やイングリッシュキャンプはベルデ岩井を含めて3つの少年自然の家で行っています。</p> <p>どの小学校がどの場所の移動教室へ行くかは、区立小学校の校長先生の代表8人から10人が移動教室対策委員会という会議で話し合っ決めていきます。対策委員会が各校の希望を調査して、前の年と続けて同じ場所にならないように考えて、割り振りを行っています。</p> <p>みなさんが安全に移動教室に参加できるように、対策委員、引率する先生、それから教育委員会事務局が協力して、時間をかけて計画を作っています。移動教室を通して自然に触れ合う体験をしたり、普段は見られない施設の見学をしたりすることで、教科書で学んだことを実際に体験し、それから知識を広げていってほしいと思います。これからもどんどん移動教室に参加して、いい学習をしてください。</p>

	質問・要望(要旨)	回答(要旨)
6	ランドセルが重いので、教科書がデジタル教科書になったらいいなと思っています。教科書のデジタル化については、どのように考えていますか？	<p>令和6年度から、小学校5年から中学校3年生までの英語の教科書に関しては、デジタル教科書になります。段階的にデジタル教科書が導入されていくという状況です。紙の教科書の方が理解しやすいという意見もあり、しばらくは併用します。その後、どのように紙とデジタル化を使い分けていったらよいかという話し合いが今、日本全体でされています。</p> <p>ランドセルが重たいということに関して、デジタル教科書になっても、タブレットは必要で持って帰るには重たいと聞いています。区立学校では、おうちであまり使わない教科書や教材を学校に置いておくなどの対応をしています。ぜひみなさん一人ひとりも、必要なものを選択して持ち帰るなど、工夫をしてみてください。</p>
7	区立学校やクラスは、どうあってほしいと考えていますか？	<p>教育委員会がどう考えているかという案を1つ紹介します。みなさんが夢や目標を持ち、困難を乗り越える力を身に付けていくことのできる学校であってほしいと考えています。そのためには、みなさんが協力して、一人ひとりが安全・安心に生活することができ、豊かな心と健やかな身体を養い、幅広い知識を身に付け、将来にわたって学び続ける力を付けていくことができるクラスにしてほしいと考えています。</p> <p>こうした学校やクラスにするために、各学校では、校長先生を中心に全ての先生方が長い時間をかけて、どのような学校やクラスを作っていくか考え、話し合い、計画を立てます。そして、決まった計画に基づいて、先生や学校で働く職員が協力して、日々の授業や学校の様々な仕事に取り組んでいます。</p> <p>私たち教育委員会事務局では、こうした各学校の取組がうまくいくようにアドバイスをしたり、学校に必要な備品や教材を配付したりするを通してサポートしています。</p>

	質問・要望(要旨)	回答(要旨)
8	<p>今、学校で学んでいることは、将来のためにどのように大切だと考えますか？</p>	<p>学校での学びの中で、特に私が強調したいことを3つお話させていただきたいと思います。</p> <p>1つ目は自分の個性を見つけて、個性を伸ばすために学校での学習や体験はとてもよい機会になることです。1人ひとりに個性はありますが、自分自身でその個性は分からないかもしれません。でも今はそれでいいかと思います。これから中学校、高等学校で、教科の勉強や行事といった体験、それから委員会やクラブ活動などの体験、自主的な活動に関わる中で、自分が本当に楽しいと思えることに会ってほしいです。たくさん勉強や体験をして、自分の個性を見つけて伸ばしていけるのが、学校の学びだと思います。</p> <p>2つ目です。個性を伸ばすことは大切ですが、自分の個性を伸ばすだけでは友達同士でぶつかることも起こります。このようなときにどうやって解決したらいいか。自分と周りの友達がうまく折り合いをつけて、上手に集団生活を送るための社会性を身につけられるのも学校です。個性を生かして、さらに社会性を身につけることが将来のためにとっても大切だと思っています。</p> <p>3つ目です。AIなどの科学技術の急速な発展や環境問題など解決が非常に難しい問題がたくさん発生する中で、学校で学んだ力だけで解決できないことがあり、社会人になってから課題に応じて自分で学んでいく力が必要になると思います。つまり、学校の勉強を通して、自分で学ぶ方法を身につける。それがすごく大事です。また、一人で問題を解決できないときがたくさんあります。みなさんの力を合わせて問題を解決することも授業中に経験していると思います。将来、解決困難な問題に直面したときに、周りの人たちと力を合わせて解決することが必要になりますが、このような授業での経験が役立つはずです。先生が様々な学習を工夫しているので、ぜひ授業を通して学び方を学んだり、みなさんで解決する力を身につけてください。だから、みなさんの毎日の授業をぜひ大切にしてください。</p>